

令和7年12月5日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長  
明石 欣也 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願ひ申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

講師又は助教 1名

2. 所 属

生命環境農学科生命環境農学講座 農業環境利用学教育研究分野

3. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者 (着任までに取得見込を含む)。
- (2) 国内外を対象に、以下のような農業環境利用学分野に関する教育・研究に熱意を持って取り組める人材。
  - ① 農村地域における気象情報や再生可能エネルギーの利用に関する研究
  - ② 農業生産現場や農地環境の計測・評価に関する研究
- (3) 鳥取大学農学部教員選考基準 (資料1) を満たしていること。  
ただし、助教での採用を希望する場合には、着任までに博士の学位を取得する予定の者も含む。
- (4) 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程国際乾燥地科学専攻を担当できること (資料2)。
- (5) 全学共通科目・一般教養科目 (物理学) を担当できること。

- (6) 教育職員免許状関係授業科目・教科に関する科目の物理学を担当できること。
- (7) 授業及びその他の業務に支障のない日本語能力を有すること。

※資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。

[\(https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/\)](https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/)

#### 4. 担当授業科目等

- (1) 学部：担当教育コース 国際乾燥地農学コース

専門科目（予定）：基礎力学（分担）、環境熱力学（分担）、農業環境利用学、国際乾燥地農学概論 III（分担）、国際乾燥地農学技術英語 I（分担）・II（分担）・III（分担）、国際乾燥地農学実習（分担）、国際乾燥地農学演習（分担）、生命環境農学演習 I・II、卒業研究

全学共通科目：物理学入門 I

教育職員免許状関係授業科目・教科に関する科目：物理学

- (2) 大学院：国際乾燥地科学専攻 農業環境利用学教育研究分野

授業科目：乾燥地環境評価学特論（分担）、国際乾燥地科学特論 I（環境）（分担）、国際乾燥地科学特別演習 I・II

なお、学部の専門科目および大学院の授業科目は、いずれもクオーター制で開講されています。

#### 5. 契約期間・待遇

- (1) 任期を定めない。
- (2) 年俸制（本学の定年は65歳です。給与、勤務時間、休日及び保険等については、本学の規程に基づき決定します。）

#### 6. 提出書類

(1) 履歴書（記入要項参照）	1通
(2) 調査書（記入要項参照）	1通
(3) 調査書に挙げた著書、原著論文および総説の別刷（複写も可）	各1部
(4) 主要研究業績の概要（2,000字程度）	1部
(5) 教育研究に対する抱負（1,200字程度）	1部
(6) 推薦者がある場合は推薦書	1通

(7) 学位記の写し又は学位取得（見込）証明書 1通  
2026年3月に学位取得予定の者は指導教員の所見 1通  
※記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。  
(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

#### 7. 応募締め切り

令和8年2月9日（月）必着

#### 8. 選考方法

書類選考の後、最終候補者によるプレゼンテーションと面接を行います。なお、面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

#### 9. 採用予定年月日

令和8年9月1日以降のできるだけ早い時期

#### 10. 書類送付先及び問い合わせ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科 生命環境農学講座

農業環境利用学教育研究分野教員 予備選考委員長 田川 公太朗

電話：0857-31-5138

E-mail：[tagawa@tottori-u.ac.jp](mailto:tagawa@tottori-u.ac.jp)

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

#### 11. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切にし、働きやすい環境づくりを進めています。

・鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室

URL：<https://www.tottori-u.ac.jp/diversity/>

・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター

URL：<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>

・鳥取県の「子育て王国とつとり」

URL：<https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1. 農学部生命環境農学科には教員組織として生命環境農学講座があり、学科の教育コースとして国際乾燥地農学、里地里山環境管理学、植物菌類生産科学、農芸化学の4つのコースがあります。

国際乾燥地農学コースは次の教育目的と教育目標を掲げています。

【教育目的】

環境問題や農業問題の本質を理解し、乾燥地を中心とした開発途上地域における環境保全や農業農村開発で活躍できる人材を養成します。

【教育目標】

主に乾燥地における環境・農業問題に関して、

- 1) 関連の深い自然科学分野から社会科学分野までの専門的基礎知識を幅広く修得し、問題の本質を見抜く力を養います。
- 2) 計測技術や評価手法を修得し、問題発見・解決能力を養います。
- 3) 解決方法を議論し、協働して実践する力を養います。

将来的に、カリキュラム・教育コースを再編した場合は、担当講義・担当教育コースが変更となる場合があります。

2. 将来的にカリキュラム・教育コースを再編した場合は、担当講義・担当教育コースが変更となる場合があります。

3. 本学科の教員は、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科、島根大学大学院自然科学研究科、山口大学大学院創成科学研究科のそれぞれの博士前期課程（修士課程）を基盤として編成される鳥取大学大学院連合農学研究科において、博士後期課程（博士課程）の教育・研究指導も担当しています。

以上